

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 5月 1日

事業所名 重症心身 児童発達支援 pal

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	4	2	令和6年3月より新店舗に移転し、スペースを拡充した。	・PALは工夫して充分だと思いが、ToiToiはスペースが足りずに、利用者にとって待ってもらって交代でオムツ交換をする形をとっている。新しい事業所に期待している。 ・日により差がある。 ・お出掛け等によって、危険にならないようなスペース確保を工夫している。
	2	職員の配置数は適切である	7	4		新規採用として看護師を2名採用した	・入浴等の支援がある中で、スタッフが協力して、タイムスケジュールをこなしている。 ・多いが、支援内容を考えれば適切。全介助者が多いため。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5	3	3	令和6年3月より新店舗に移転し、スペースを拡充した。	・PALはベランダより入るのだが、子ども達が大きくなるにつれて、バギーを斜めにして入れづらくなっている。三角のスロープが欲しい。 ・2階に行くには抱っこで人力。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	9	1	1		・日々努力していると感じる。多職種が意見をずるから出来る事がたくさんある。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	10	1			・毎年行っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	9	1	1	令和6年3月より新店舗に移転し、スペースを拡充した。	・HPでは公開しているが、ToiToiだよりには載っていないと思う。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	10	1		新規採用として看護師を2名採用した	・改善につなげようとしたが、なかなか続かない。継続が難しい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	11			令和6年3月より新店舗に移転し、スペースを拡充した。	・充分と言っていいほど、会社に負担してもらっていると思う。ありがたい。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	11				・今後は、そのニーズ・課題をスタッフ全体に共有していく
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	2	2	・ADL評価とともに個別のアセスメントを作成する	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	10	1			・保育士、看護師で連携し、プログラムを作成する
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	10	1		・comedicalで検討を重ねていく	・四季折々の活動プログラムを作成し、固定化しないように努める
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7	3	1		・臨機応変にその日によって対応している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	9	1		・日課の版を作成しスケジュールを調整する	・個別の医療的ケアの日課に加え、プログラムを設定し、個別・集団活動に参加できるよう工夫する
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8	3		・朝のミーティングでの時間をとる	・出来ている時と出来ていない時がある。前日に決めていても、当日変わることも多い。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	5	2		・企画書までは出来ている事が多いが、振り返りは全体で出来ない事が多い。 ・ジャンディーなどを活用し、情報共有、支援の振り返り等を共有していく。 ・朝のミーティングで前日の利用児童の様子、支援内容の情報共有や連絡網で、全員が共有できる体制を取っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	9	2		・複写式の連絡ノートを使用している	・努力はしています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	10	1			

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	8	3			・知識不足ですみません。何のガイドラインかわかりません。基本的活動とは何ですか？
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	11				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	11			・学校の送迎時には申し送りを密に行うようになっている	・年間行事などの把握につとめる。学校側主催の連絡会議に参加し連携に努める
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	11			・主治医に指示書の作成を依頼している。	・今後も、訪問看護や保育所等訪問等と密に連携をとり支援体制を組んでいく
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	11				・今後も、密に連携をとり支援体制を組んでいく
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	11				・今後も、密に連携をとり支援体制を組んでいく
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	9		1	・PTやOT等機能訓練を引き上げるよう連携をとる	・今後も、密に連携をとり支援体制を組んでいく
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	5	3	3		・コロナ禍だったこともあり、出来ていない気がする。 ・外出が制限されている期間が長かったため、あまり行えなかった。計画はするようにしている。 ・以前は交流ありましたが、感染症の行動制限も落ち着いているので、再開できるといいなと思います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	7	3			・たぶん、参加していると思います。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	11			・連絡ノートやSNSを活用	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	6	3	1		・ペアレントトレーニングが必要な利用者が少ないと思うし、スタッフには慣れていない人が多いと思う。個別で行うスタッフはいるが、全体には行き届いていない。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	11			・契約時、更新時や質問等があった時には適宜説明の機会を設ける	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	11			・送迎時や申し送り時など気軽に相談できる雰囲気づくりに努める	・送迎の際や祝日などには、十分な話ができる雰囲気づくりに努める
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4	4	3		・コロナ禍だったこともあり、まだ出来ていない。 ・これから機会を増やしていきたい。 ・以前は、事業所のイベントを通して、保護者同士の交流会があった。コロナ禍で現在、活動していない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	11			・迅速に振り返りを行う	・迅速に振り返りを行い、改善策を提供できるよう対応する
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	11			・事業所での活動が保護者に伝わりやすいよう、お知らせを定期的発行している	
	35	個人情報に十分注意している	11			・鍵付きの戸棚で保管する	・個別の携帯などに個人情報を残さないことを徹底する
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	11			・保護者からのヒアリングを重視する	・スタッフ間での情報伝達のムラをなくすためにSNSを利用しタイムラグなく伝わるように努める

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	6	3	1	・地域自治体の催し物に参加。新社屋落成時には地域住民等を招待し内覧会を開催した	・今後も地域に根差した開かれた事業所を目指し、催し物を企画していく
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	10	1		・事務所に常時閲覧できるようにしている	・各マニュアルを作成しているが、保護者の方々への周知が足りない。今後は、HP掲載や、閲覧できるように検討する
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	11			・地震・火事の避難訓練を開催	・年2回、避難訓練を開催。また、防災計画を修正して作成中
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	11				・事業所内研修を開催。外部研修にも率先して参加することを推奨する
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	11			・申請書と個別支援計画に記載している	・依頼書のアップデートを行う
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	11			・アレルギー一覧表を作成し、掲示している	・適宜見直し、お子様のアレルギー状態に変化はないか見直しをする
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	11			・多職種で振り返りを行う	・ヒヤリハットがあっても、記入しないスタッフと、きちんと記入するスタッフがいるので、統一したほうが良いと思う。